GAME BOY COLOR®

CGB-B32J-JPN

imagineer

1/24 MEDAROT SERIES

MEDAROT3

KABUTO VERSION

メダロット3

カブトバージョン



COLOR 専用

取扱説明書 ゲームボーイカラー専用カートリッジ

このたびはイマジニア(株)のゲームボーイカラー専用カートリッジ「メダロット3」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

安全に使用していただくために…

警告

- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす場合があります。
- ゲーム中に手や腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。

● 目の疲労や乾燥、異常に気が付いた場合、一旦ゲームを中止し、5～10分の休憩をとってください。

⚠ 注意

● 長時間ゲームをするときは、適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。

機器の取り扱いについて…

⚠ 警告

● 運転中や歩行中の使用、航空機内や病院など使用が制限または禁止されている場所での使用は絶対にしないでください。事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

● カートリッジはプラスチックや金属部品が含まれています。燃えると危険ですので、廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。

使用上のおねがい

● 極端な温度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、分解や改造をしないでください。
● 使用後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。
● 端子部に触れたり、水に濡らすなど、汚さないでください。

本品は「ゲームボーイカラー」専用のカートリッジです。
「ゲームボーイカラー」以外の本体では使用できません。

ゲームボーイカラー　ゲームボーイ　通信ケーブル対応

この「メダロット3」はカブトバージョンです。
この他にクワガタバージョンがあります。
各バージョンでストーリーに違いはありません。
カブト・クワガタバージョンでは最初に手に入れるロボット（メダロット）、獲得できるメダルやロボットパーツが異なります。

CONTENTS もくじ

①はじめに(これまでのあらすじ)



舞台は近未来・・・。ちまたではお友達ロボット:「メダロット」同士を戦わせる遊び「ロボットバトル(通称ロボトル)」が流行しており、しのぎをけずってその腕前を競い合っていました・・・。ロボトルに勝つと相手からロボットパーツがもらえる、それがこの遊びのルールなのです。



そんな世界の中、このメダロットを悪用して悪事をたくらんでいる集団、通称「ロボロボ団」が至る町で悪さをし、騒ぎを起こしていました。それに立ち向かい、無事そのロボロボ団の陰謀を阻止した少年"あがたヒカル"(〜「メダロット」(カブト・クワガタバージョン)より〜)は今や伝説の人物・・・(とまではいかず、コンビニのアルバイトをしています・・・。)。



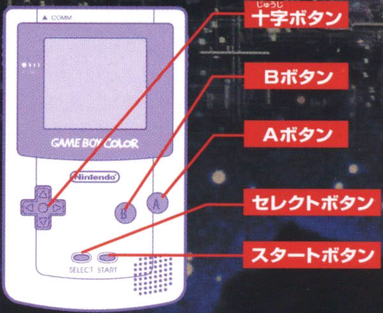
そしてその7年後、最終兵器ゴッドエンペラーとの死闘も、いまだ記憶に新しい新生ロボロボ団の大事件を見事解決したのは、少年"てんりょうイッキ"でした。(〜「メダロット2」(カブト・クワガタバージョンより〜)

しかし平穏な生活を取り戻したかに見えた"おみくじ町"も、平和はつかの間でした・・・。ロボロボ団脱獄のニュースとともに、また黒い芽が息吹こうとしているのです。本ゲームの主人公はもう既におなじみの"てんりょうイッキ"!今回はさらに壮大な世界の元、また新たな冒険へと向かっていくことになります。



君はその主人公(マスター)となって、メダロットと共に世界の救世主となるのです・・・。

②第1章　操作方法



十字ボタン　プレイヤーの移動、各種コマンド選択時のカーソル移動に使用します。

Aボタン　各選択肢の決定や人物との会話、種々オブジェクトを調べる時に使用します。またメッセージ表示中、画面右下に□がてんめつ表示された時、次のメッセージを表示させます。

Bボタン　メニュー画面を開いたり、各コマンドのキャンセルに使用します。

スタートボタン　戦闘の開始や戦闘中にメニューを開きます。

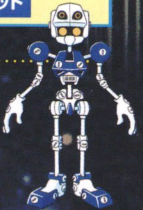
セレクトボタン　名前入力画面でひらがな・カタカナの切り替え、パーツ画面のページ切り替え、メダロット、メダル、アイテムの並べ替えにしようします。また戦闘中にメダフォース選択ウィンドウを表示します。

（メダフォースのくわしい説明→8ページ）

③第2章　メダロットの仕組み

メダロットのつくり　メダロットは「ティンペット」という骨組みに「メダル」と「パーツ」をつけて完成します。

ティンペット ＋ メダル ＋ パーツ ＝ メダロット



【1】ティンペット

①「ティンペット」とはメダロットの基本フレームの呼びなで、人間でいうと骨にあたります。ティンペットにパーツを装着し、メダルをはめこむと、メダロットができあがりです。

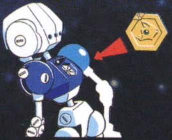
②ティンペットには男型と女型の2種類があり、男型には男用パーツ、女型には女用パーツしか、つけることができません。

【2】パーツ

①メダロットパーツは、あたま・みぎうで・ひだりうで・きゃくぶの4部分のパーツに分かれています。

②パーツは男型メダロット用パーツと女型メダロット用パーツの2種類あります。

【3】メダル



①「メダル」は人間でいうと脳にあたり、メダルをはめこまないとメダロットは動きません。

②メダルは、それぞれ属性を持っています。そうちゃくするメダルとパーツの属性を合わせるとパーツの能力がアップします。

③メダルは戦闘を積んでいくと経験値を獲得していき、経験値を貯めると、メダルはレベルアップをしていきます。一定のレベルに達するとメダルの絵柄が変化していきます。

④メダルは一定のレベルに達するとメダフォースという技を身につけます。またメダルによって覚えるメダフォースは異なります。
（メダフォースのくわしい説明→8ページ）

④第3章　ゲームの開始



ゲームボーイカラー本体に「メダロット3」のカートリッジを正しくセットし、電源スイッチを入れるとタイトル画面が表示されるので、スタートボタンを押してゲームスタートになります。次の画面で「つづきから」「はじめから」「せってい」の項目が表示されます。

つづきから
ゲーム中にセーブをすると「つづきから」が選択できるようになります。セーブしてあるゲームの続きから遊ぶことができます。

はじめから
ゲームをはじめから遊ぶ時に選びます。ムービーの後に、まず主人公の自宅からゲームが始まります。



せってい
ゲーム中の2種類の設定を変更することができます。

せんとうじかん：戦闘の判定までの制限時間を3段階で変更することができます。(戦闘の判定についてのくわしい説明→11ページ)
せんとうBGM：戦闘中のBGMを3種類の中から選択することができます。

⑤第4章　メニュー画面



公園でのスクリューズとの戦闘が終了した後、Bボタンを押すとメニュー画面が開きます。メニュー画面では、「メダロッチ」・「アイテム」・「のりもの」・「セーブ」の4つのコマンドを選ぶことができます。またメニュー画面の下に現在所持しているお金が表示されます。

「メダロッチ」：持っているメダロットのパーツ・メダルの組み替えを行ったり、メダル・パーツのくわしい情報を見ることができます。
「アイテム」：しゅ人公の持っているアイテムを表示します。並んでいるアイテムをセレクトボタンで並べかえることができます。
「のりもの」：冒険中に何種類かの"のりもの"を入手することができます。"のりもの"を入手するとこの画面に表示され、それを選択すると乗ることができます。
「セーブ」：ぼう険の途中を記録することができます。メニュー画面が開く場所であれば、どこでもセーブすることができます。

「メダロッチ」でメダロットを転送

メダロッチを選択するとさらに「メダロット」、「メダル」、「パーツ」の3つのコマンドが表示されます。



●(メダロット)メダロットにメダルやパーツを装着することができます。

メダロットのつくりかた



1)メダロット選択画面でメダル・パーツを装着したいティンペットを選択します。
2)次のメダロット詳細画面で装着したいメダル・パーツにカーソルを合わせ、十字ボタンの左右でメダル・パーツを選択していきます。
3)さらにAボタンを押すと、メダルやパーツのくわしいじょう報を見ることができます。

パーツ各部の役割

あたま)特殊能力:回数に制限のある特殊能力をつかさどる。
みぎうで)軽装備:命中率は高いが、威力の小さい攻撃をおこなう。
ひだりうで)重装備:充填時間が長く多用ができないが威力の大きい攻撃を行う。
きゃくぶ)移動+基本能力:全ての能力の基本能力に影響し、また移動タイプを決定する。

ポイント1 メダルとパーツのあいしょうがよければ、パーツの右側に◎が表示され、さらに右に表示される数値の度合いぶん、行動の成功値がアップします。

ポイント2 メダロット詳細画面でスタートボタンを押していくと、形式番ごうが同じ「あたま」「みぎうで」「ひだりうで」「きゃくぶ」パーツ(「メダロット3」では"純正(じゅんせい)パーツ"と呼びます。)を一気に表示していきます。

ポイント3 タイプ:脚部パーツを付けかえることによって、メダロットのタイプが変化します。メダロットのタイプは



の7種類です。

「飛行型」「浮遊型」「多脚型」「二脚型」「車両型」「戦車型」「潜水型」

各々で得意な戦闘フィールドが異なりますので、それぞれに合ったフィールドで使い分けましょう。



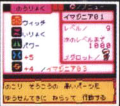
●(メダル)持っているメダルのくわしい情報や現在のパラメータを見ることができます。また、メダリアを付けたり、はずしたりすることができます。(メダリアについてのくわしい説明→9ページ)

●メダル選択:持っているメダルのいちらんと絵柄が表示されます。Aボタンを押すとメニュー画面が表示され、「のうりょく」・「じゅくれんど」・「メダフォース」のいずれかを選択することができます。

①のうりょく

ぞくせい:メダルの性質を表します。その属性に合わせてパーツを選びましょう。

せいかく:メダルの性格を表します。行動するときにどのメダロット・どのパーツを狙うかはこの性格によって決まります。性格には以下の7種類があります。
(※性格の説明はメッセージウィンドウに表示されています。)



スピード:脚部パーツを優先的に狙って行動します。

パワー:装甲の高いパーツを優先的に狙って行動します。

テクニック:症状の付いていないパーツを優先的に狙って行動します。

プロテクト:「まもる」「せっち」行動のパーツを優先的に狙って行動します。

リデュース:「なおす」「とくしゅ」行動のパーツを優先的に狙って行動します。

チェンジ:「なぐる」「がむしゃら」「うつ」「ねらいうち」攻撃のパーツを優先的に狙って行動します。

ランダム:ランダムにパーツを狙って行動します。

あいしょう:メダルとパーツの属性を合わせると表示されている数値の度合い分、ぜん行動が成功しやすくなります。

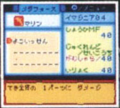
ゆうこうち:戦闘中、味方のメダロットが2体同時に中心にたどり着くと表示をされている数値の度合い分、行動の成功値がアップします。また、右に表示されているメダロットと同時に中心にたどり着くと、さらに行動の成功値がアップします。

レベル:メダルの現在のレベルを表しています。

次のレベルまで:あといくつの経験値を獲得すれば、次のレベルにアップをするかを表しています。

メダロット:そのメダルを装着しているメダロットのタイプを表示します。

②メダフォース

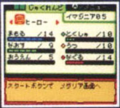


「メダフォース」とはメダルから発動される特殊機能で、いちげき必殺的な技です。最初は使用できないのですが、戦闘を重ねてメダルの経験値を積み、メダルが一定のレベルに達すると覚えることができます。1つのメダルにつき最大3種類の技があります。メダフォースを発動するには戦闘中に14ページの方法でメダフォースゲージを貯めると、発動を行えます。

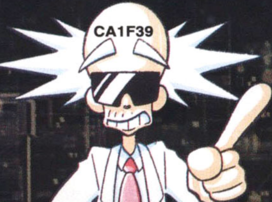
画面表示の説明

(1)しょうひMF:〔使用するために必要な消費メダフォース量〕
(2)じゅくれんど:〔使用するのに必要な熟練度の種類〕
(3)せいこうち:〔使用するために必要な熟練度の数値〕
(4)いりょく:〔そのメダフォースの威力〕

③じゅくれんど



じゅくれんどはパーツの行動(「なぐる」・「うつ」・「がむしゃら」・「ねらいうち」・「まもる」・「せっち」・「なおす」・「とくしゅ」・「おうえん」・「ぼうがい」)に関する熟練度をあらわします。この熟練度はロボトルでその行動を行えば行うほど、アップしていきます。
※さらにスタートボタンを押すとメダリア画面が表示されます。



■メダリア



メダリアは各「じゅくれんど」ごとに存在し、またそれが成長していく宝玉です。このメダリアはどのメダルにでも付けたり、はずしたりすることができます。主に、各メダルの足りない「じゅくれんど」をサポートする用途で使用します。メダリアの主な能力は以下の2とおりです。

①メダルが持っていない(もしくは足りない)「じゅくれんど」を補う

各メダルには3種類の「じゅくれんど」しかありません。例えば「うつ」の「じゅくれんど」がないメダルに「うつ・10」のメダリアを付けると、そのメダルには「うつ・10」の「じゅくれんど」が備わります。また「うつ・10」の「じゅくれんど」を持つメダルに、「うつ・15」のメダリアを付けた場合、数値の高いメダリアの「じゅくれんど」が採用されます。

②メダリアは成長していく

メダルに元々そうびされている「じゅくれんど」と同じ種類のメダリアを付けている(例えば、メダルに元々「なぐる」の「じゅくれんど」がある場合に「なぐる」のメダリアを付ける)と、戦闘中にその「じゅくれんど」に対応する行動を行うたびに、メダリアが成長していきます。ただし、メダリアの成長は通常の「じゅくれんど」の成長よりも遅く、また上限も低くなっています。メダルの「じゅくれんど」が低い場合は、それより高いメダリアを付けてカバーしておき、メダルの「じゅくれんど」が上がったら、その「メダリア」を他のメダルに付け替えていくという使用方法で活用していきましょう。

メダリアの付け方

じゅくれんど画面でスタートボタンを押すとメダリア画面が表示されます。メダリア装着位置の左・中・右をAボタンで選択して、右のリストから付けたいメダリアを選んでください。「はずす」を選ぶと付けているメダリアを外すことができます。



●(パーツ)持っているパーツの詳しい情報や、そのパーツの持つ能力をパラメータで見ることができます。

①まず持っているパーツの一覧表が表示されます。一覧表はセレクトボタンを押すと「あたま」「みぎうで」「ひだりうで」「きゃくぶ」の各パーツのページの切り替えを行なうことができます。一覧表では、左からパーツ名・持っている個数・(右端に女型にはハートが表示)、その上には形式番号が表示されます。



②パーツにカーソルを合わせ、さらにAボタンを押すと、そのパーツの詳しい情報が表示されます。

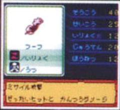
あたま)

そうこう:装甲(HP)を表します。

せいこう:行動の成功しやすさを表します。

いりょく:行動の威力を表します。また★がついている場合は、行動が貫通して次のパーツにも効果が及びます。

かいすう:1回の戦闘における使用可能回数を表します。



みぎうで・ひだりうで)

じゅうてん:「チャージエリア」での行動を行う前の充填時間を表します。

ほうねつ:「チャージエリア」での行動をした後の準備時間を表します。

(※チャージエリアのくわしい説明→13ページ)



きゃくぶ)

すいしん:「地形エリア」での行動前後の移動スピードを表します。

きどう:相手の攻撃からの回避のうりょくを表します。

ぼうぎょ:「ぼうぎょ」の成功しやすさを表します。

きんせつ:「なぐる」「がむしゃら」「まもる」「なおす」「おうえん」行動の成功しやすさを表します。

えんかく:「うつ」「ねらいうち」「せっち」「とくしゅ」「ぼうがい」行動の成功しやすさを表します。

(※地形エリアのくわしい説明→13ページ)

⑥第5章　ロボトル(戦闘)

メダロットでは戦闘のことを「ロボトル」と呼びます。
以下はそのロボトルのルール5ヶ条です。

ロボトルのルール5ヶ条

1)プレイヤー、敵ともにメダロットを3体までロボトルに参加させることができます。

2)メダロットは「あたま」が壊されてしまうと、「みぎうで」・「ひだりうで」・「きゃくぶ」の装甲(HP)が残っていても、機能が停止してしまいます。

3)ロボトルはチーム戦でおこなわれるため、リーダー(戦闘画面のいちばん上のメダロット)が破壊されると、その時点で負けになってしまいます。

4)ロボトルには制限時間があり、制限時間になるとレフェリーの公正な判定により勝敗が決定します。制限時間の長さは「せってい」画面で変更することができます。

5)ロボトルに勝利すると相手のパーツを1つもらうことができます。反対に負けてしまうと1つ敵に渡さなければいけません。

【参考】それぞれのパーツの装甲(HP)は毎回ロボトルが終了すると、自動的に回復します。



メダリンピック公式ルール

「メダロット3」ではメダリンピックといわれるロボトル大会が開催されます。メダリンピックではマスター3人が各1体のメダロットを戦闘に出場させるチームロボトルが公式ルールとなります。この場合、プレイヤーは1体のメダロットのみを選択し、そのメダロットのみを操作することになります。その他のルールは「ロボトルのルール5ヶ条」に準じます。

■ロボトルの準備



まず、敵に遭遇すると「敵・フィールド表示」画面が表示されます。「敵・フィールド表示」画面では「フィールド」・「敵のメダロットの数とタイプ」・「敵キャラクター紹介」が表示されます。次に「メダロット選択」画面が表示されます。次の手順にしたがって操作を行うとロボトルの準備がかんりょうです。



1)まず、リーダーにするメダロットをせんたくしましょう。ロボトルはリーダーが破壊されてしまうとその時点で負けになってしまいますので、慎重に選びましょう。

2)チームに参加させる残りの2体を選択しましょう。(1体だけでもロボトルをすることができます。)

3)メダロットを選択するか、スタートボタンを押すとロボトルが始まります。

ポイント① 敵と遭遇した後ではメダロットのメダルやパーツを付け替えることはできません。事前にお好みのメダロットを組み立てておきましょう。また事前にお気に入りのメダロットを左の縦一列に配置しておくとAボタンのみの操作で戦闘の準備ができますので大変便利です。

ポイント② マップを歩いていて、突然出会った敵との戦闘では、「ロボロボメダル」を使うことによって敵と戦わずに逃げることができます。

■ロボトルの開始



①まずそれぞれのメダロットの、どのパーツで行動するかを選択します。画面下に十字ボタンとパーツ名・行動ないようが表示されますので、さんこうにしましょう。
②パーツを選択すると、メダロットはいっせいに画面中央に向かって走り出します。中央ラインにたどり着いた時点で行動が発動されます。
③行動を行うと、メダロットはまたスタート地点(画面左端)まで駆け戻り、再び次の行動コマンドを選択します。

ポイント① メダロットはAIを搭載しており、攻撃を行う相手、目標となるパーツは自動的に決定されます。(プレイヤーが目標を選択することはできません。)



ポイント② フィールドの外枠の八角形を「チャージエリア」、内枠の八角形を「地形エリア」と呼びます。「チェージエリア」ではみぎうで・ひだりうでパーツの「じゅうてん」・「ほうねつ」の値が移動スピードに影響し、「地形エリア」では脚部タイプと「すいしん」の値が移動スピードに影響します。



ポイント③ 行動コマンド選択時にスタートボタンを押すとメニュー画面が開き、「みる」・「オート」・「ローテ」の3つのコマンドを選択することができます。

(1)みる:敵・味方のメダロットのしようしているメダル・パーツを見ることができます。
(2)オート:コンピュータが自動で戦闘を行います。プレイヤーのコマンド選択はありません。
(3)ローテ:オートで戦闘を行う場合、事前にメダロットの行動内容とその順番を決めておくことができます。オートローテーション画面で、まずメダロットを選択し、十字ボタンの上下で8回分の行動内容を選択します。その後十字ボタンの左右でローテーションポイントを決めます。ローテーションポイントは8回分の行動を終えた後、次の行動の初めを決めるポイントです。

■メダフォース発動！

【メダフォースの使用方法】





①まずメダフォースゲージを貯めます。メダフォースゲージの貯め方は以下の3とおりです。

(1)行動をしない。(行動パーツ選択時セレクトボタンを押して、メダフォース選択ウィンドウに切り替えて十字ボタンの下を押す。)
(2)敵からダメージを受ける。
(3)「メダフォースを増加させる」能力を持つパーツを使用する。

②行動選択時にセレクトボタンを押して、メダフォース選択画面を表示し、使用するメダフォースを選択します。(必要なメダフォース量が足りない場合は、「つかえない」と表示されます。)

注意!! メダフォースを覚えたメダルでのみ使用できます。
(メダフォースのくわしい説明→8ページ)

■メダチェンジ！



「メダロット3」では戦闘中に特定のメダロットが変形(メダチェンジ)をすることができます。変形には機能がへんかする「シフト変形」と変形中にメダフォースを使用する「パワー変形」の2種類があり、変形を行うと全ての装甲が一体化されます。(装甲が0になると機能停止してしまいます。)メダチェンジを行える条件は、

①同じ形式番号のパーツ(じゅんせいパーツ)でメダロットを組んでいること、②変形を行えるメダロットであること(「メダロッチ」の「メダロット」メニューで確認をすることができます。)、③いずれかのパーツが壊れていないこと、④パワー変形であればメダフォースを貯めた状態であること、の4点です。

【変形の手順】





①行動コマンド選択時に、十字ボタンの下を選択します。(「パワー変形」であれば「Pへんけい」、「シフト変形」であれば「Sへんけい」と表示されます。)

②そのメダロットがフィールドの真ん中にたどり着くと変形を行います。

③行動コマンド選択時に、再度十字ボタンの下を選択すると、変形は解除されます。(パワー変形の場合、1行動ごとにメダフォースを消費し、メダフォースが0になると自動的に変形がかいじょされます。)

⑦第6章　通信によるトレーディング・対戦



「メダロット3」は通信ケーブル(別売)を使用することにより、友達とメダロットのパーツやメダルやりとりや、パーツを奪い合う対戦をして遊ぶことができます。通信をして遊ぶ場合は、まず2つのゲームボーイカラーに通信ケーブルを正しく接続し、モード選択画面で「つづきから」を選んでください。そしてそれぞれコンビニに入り、左奥の通信機器に話しかけ、「通信ネット」に接続をしてください。

通信ネットでは4種類のサービスを楽しむことができます。

●あそびでロボトル:育てたメダロット同士の対戦を行うことができます。勝敗によるパーツ・メダルのやりとりのない、純粋に勝負を楽しむモードです。



1)「あそびでロボトル」にカーソルを合わせ、Aボタンを押してください。

2)相手の準備が整えば、戦闘開始になります。

●しんけんロボトル：そだてたメダロット同士の対戦を行うことができます。相手に勝つと、相手から1つ、パーツを獲得することができます。



1)「しんけんロボトル」にカーソルを合わせ、Aボタンを押してください。
2)相手の準備が整えば戦闘開始になります。
3)ロボトルに勝負がつくと「ロボとーる2000画面」に切り替わります。
4)画面下にゲージが表示されますので、勝ったプレイヤーはタイミングよくAボタンを押してゲージを止めてください。

注意!! 「しんけんロボトル」は完全体メダロットを2体以上持っていないと選択することができません。

●パーツのトレード：パーツのトレーディングを行うことができます。
1)「パーツのトレード」にカーソルを合わせ、Aボタンを押します。
2)パーツせんたく画面に切り替わり、トレードに出すパーツを選択します。



注意!! 「パーツのトレード」は装備していないパーツを1つ以上持っていないと選択することができません。

●メダルあげーる：自分の持っているメダルを相手にあげることができます。
1)「メダルのトレード」にカーソルを合わせ、Aボタンを押します。
2)メダル選択画面に切り替わり、相手にあげるメダルを選択します。
3)Bボタンでキャンセルをすることができます。



注意!! 「メダルのトレード」は装備していないよぶんなメダルを1つ以上持っていないと選択することができません。

●つうしんをきる：通信ネットをキャンセルし、タイトル画面に戻ります。



FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY AND COMMERCIAL RENTAL PROHIBITED.
本品は日本国内だけの販売および使用とし、また商業目的の賃貸は禁止されています。

ゲームボーイは任天堂の登録商標です。

imagineer イマジニア株式会社
〒163-0715 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル15階
TEL:03-3343-8911(代表)/FAX:03-3343-8915

ユーザーサポート係●TEL:03-3343-8900
祝祭日を除く月曜~金曜10:00~11:45、12:45~17:00

※ゲームの攻略に関するお問い合わせにはお答えすることができません。

キャラクターデザイン:ほるま りん
制作協力:(株)講談社コミックボンボン編集部

©1997/2000 Imagineer Co.,Ltd. ©1997/2000 Natsume Co.,Ltd.